任天堂 ファミリーコンピュータ

FAMICOM FAMILY

TM NETWORK

LIVE in POWER BOWL

ライブインパワーボウル

とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書

©CBS/SONY GROUP INC.
©Office TIMEMACHINE/GEN・CREATIVE HOUSE

ESF-T9

TM NETWORK
LIVE in POWER BOWL
ライフィンパワーボウル

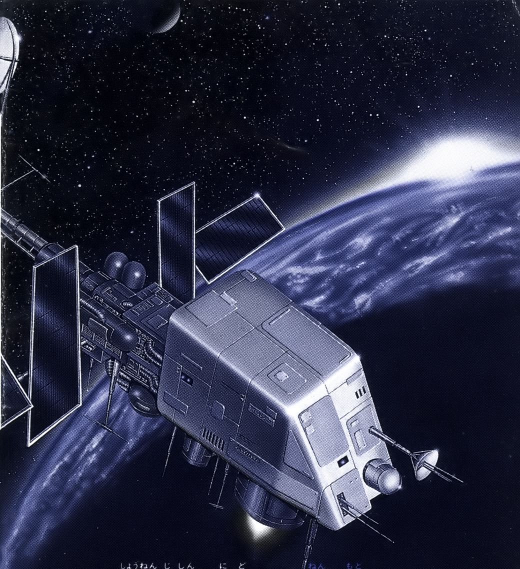
●STORY●

キンキュウツウシン キンキュウツウシン ダイイチジ カイゲンレイ ハツレイ ゲンザイジコク 1999ネン 12ガツ 24カ 13:42……

十年前に打ち上げられたＳＤＩ計画　戦略防御衛星“コロセウム”が突如暴走、世界各国の都市に壊滅的ダメージを与えた。少年はいつものように愛用のパソコン“ＭＵＥ”で友人たちとアメフトのシミュレーションを通信していた。突然つけっぱなしのＴＶに飛び込む“コロセウム暴走”の臨時ニュース………。その瞬間、部屋に閃光が走り少年は意識を失った。

気がつくとそこは、どこかの音楽スタジオだった。少年は“コロセウムの暴走”により起こった核爆発の影響で時空の歪みに巻き込まれ、1989年までタイムスリップしてしまったのだ！

1989年12月22日――――。“コロセウム”打ち上げの２日前だった。何とかして“コロセウム”の打ち上げを阻止しなければ、10年後に地球は滅びてしまう。



そして、少年自身も二度と1999年に戻れない——。
少年は「TMネットワーク」の三人と"みつご"という
ジャーナリストに出逢った。彼らの協力を得て少年
は"コロセウム"打ち上げの阻止に向かう。
"コロセウム"打ち上げまであと2日——。
地球の未来は今、少年たちの手に委ねられた。

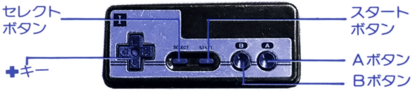
この度は、EPICソニーレコード、ゲームカセットTMネットワーク「ライブ イン パワーボウル」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。

精密機械ですので、極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けてください。
又、絶対に分解しないでください。
端子部に手を触れたり、水にぬらすなどよごさないでください。故障の原因となります。
シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油でふかないでください。
テレビ画面から、できるだけ離れてゲームをしてください。
長時間ゲームをするとき、健康のため約一時間ごとに10分〜20分の小休止をしてください。
ご使用後はACアダプターをコンセントから必ず抜いておいてください。

もくじ

コントローラーの使い方……………4P
ゲームスタート……………………5P
ゲームコマンド……………………7P
特殊場面……………………………9P
コンティニュー…………………11P
主な登場人物……………13〜14P

コントローラーの使い方



✚キー　画面中のコマンドを選ぶときや、MUEのアクセスデータを選ぶとき、カーソルの移動のときなどに使います。

スタートボタン　デモ画面から、“NEWGAME” “CONTINUE”を選ぶ画面にするときに使います。

Aボタン　コマンドなどを決定するときに使います。

Bボタン　カーソルやコマンドの解除ができます。

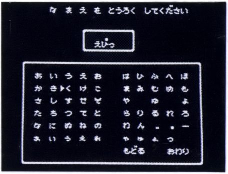
ゲームスタート

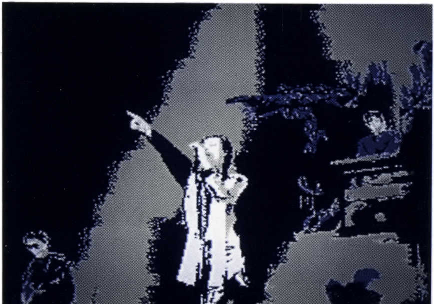
ファミリーコンピュータ本体に、TMネットワーク「ライブ イン パワーボウル」のカセットをセットしてください。電源をいれると自動的にタイトルデモ画面が始まります。
タイトルデモ画面が始まってスタートボタンを押すと“NEWGAME”“CONTINUE”の表示がでます。カーソルを✚キー上下で選択後、Aボタンで決定しゲームスタートです。

名前の入力

✚キーでカーソルを動かしAボタンを押して決定してください。
間違えたら“もどる”又はBボタンを押して入力し直すことができます。

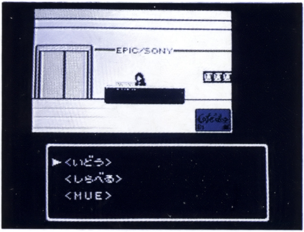
4文字まで入力できます。入力が終わったら“おわり”にカーソルをあわせAボタンで決定します。

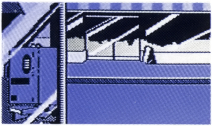


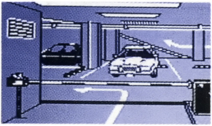


主なコマンド

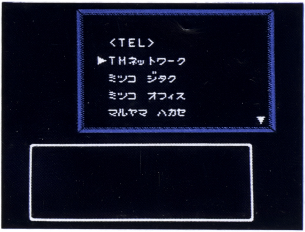
(しらべる)　画面中にカーソルが表示され✚キーで選択後Aボタンで調べるものを決定します。







（いどう）　✚キー上下で選択し、Aボタンで移動先を決定します。



（MUE）　アクセス／データと表示されます。アクセスを選ぶと画面中にカーソルが表示され、✚キーで選択後Aボタンでアクセスします。データを選ぶとMUEに入力されたデータの一覧が表示されます。

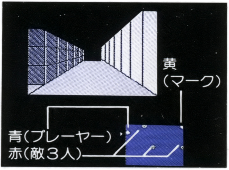
特殊場面(とくしゅばめん)

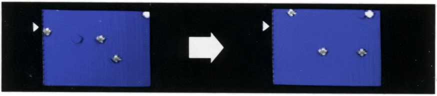
このソフトには、アドベンチャーゲームの他(ほか)に「3D迷路(めいろ)」「カーチェイス」のゲームが登場(とうじょう)します。このゲームをクリアしないと先(さき)に進(すす)むことができません。

3D迷路(めいろ)

監禁(かんきん)されているマークを救出(きゅうしゅつ)するのが目的(もくてき)です。

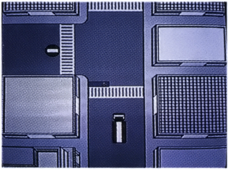
画面(がめん)の右下(みぎした)の通路(つうろ)マップは、青(あお)(プレーヤー)赤(あか)(敵(てき)3人(にん))黄(きい)(マーク)が表示(ひょうじ)されています。敵(てき)に見(み)つからないように、通路(つうろ)の奥(おく)に監禁(かんきん)されているマークを助(たす)けだし脱出(だっしゅつ)します。





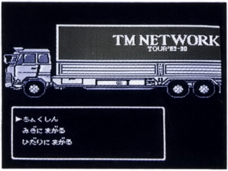
〈操作〉
✚キー上を押すと前進します。✚キー下を押すと後ろを向き、再び✚キー上を押すとその方向に進みます。分かれ道で左右に進むときも同じです。

カーチェイス



障害物や、対向車をよけながら敵の追跡から逃げます。（5回クラッシュするとゲームオーバー、一定距離を走るとクリアになります。）

〈操作〉
✚キー左右で左右にハンドルをきり、Aボタンがアクセル、Bボタンがブレーキです。信号では「右に進む」「左に進む」「まっすぐ進む」のいずれかがコマンドとして表示され、✚キー上下で選びAボタンで決定します。

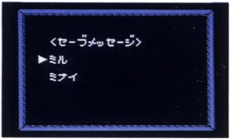


コンティニュー

ゲーム中にセーブメッセージがはいります。パスワードをメモしておけばコンティニューでき、セーブメッセージがはいったシーンからゲームを始めることができます。

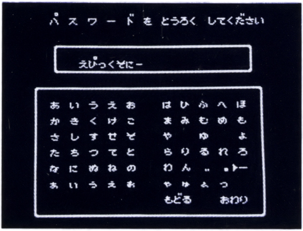
ゲームを再開したいとき

ゲームを再開したいときは、“CONTINUE”を選びます。✚キーでカーソルを動かし文字を選びAボタンで決定してください。間違えたら“もどる”又はBボタンで戻して入力し直してください。パスワードの入力が終わったら“おわり”にカーソルをあわせAボタンで決定します。



ゲームオーバーになってしまったら

ゲームオーバーになると自動的(じどうてき)にタイトルデモ画面(がめん)に戻(もど)ります。パスワードをメモしておいた人は“CONTINUE(コンティニュー)”を選(えら)びパスワードを入力(にゅうりょく)してください。



主な登場人物

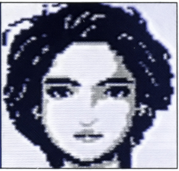
宇都宮 隆　TMネットワークのボーカル。1957　10／25　生まれ　血液型O型

小室 哲哉　TMネットワークのキーボード。1958　11／27　生まれ　血液型O型

木根 尚登　TMネットワークのギター・キーボード。1957　9／26　生まれ　血液型B型

村田マネージャー　TMネットワークのマネージャー。

みつこ



まるやま

小山（こやま） みつこ

TMネットワークが親（した）しいジャーナリスト

丸山教授（まるやまきょうじゅ）

コロセウム開発（かいはつ）メンバー、ハードウエア担当（たんとう）。

さかもと

たかはし

坂本教授（さかもときょうじゅ）

コロセウム開発（かいはつ）メンバー、航空力学（こうくうりきがく）の担当（たんとう）。

高橋教授（たかはしきょうじゅ）

コロセウム開発（かいはつ）メンバー、ソフトウエアの担当（たんとう）。

PRESENT BY

Epic

EPIC/SONY RECORDS

Executive Producer
SHIGEO MARUYAMA

Directed by
RYOTARO HASEGAWA

Graphic
JIRO KITA

Sound by
TM NETWORK

Program
SHINICHI TSUNAKAWA

Produced by
TETSUJI YAMAMOTO

Game Design
NAOKI KASAHARA

Scenario
HIROYUKI NAKATA

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。

EPIC/SONY RECORDS
A Division of CBS Sony Group Inc.

〒107 東京都港区北青山2-12-2 参青山ビル1F
直通電話／東京（03）475-2632

ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。